

苦情解決第三者委員報告会

令和8年4月24日、太陽の門大会議室において「社会福祉法人風祭の森第三者委員報告会」を開催しました。本報告会は、第三者委員に法人の苦情対応の状況をご確認いただき、福祉分野や民生委員などの経験に基づく客観的な視点からのご意見やご助言をいただくことを目的として実施したものです。

当日は、法人における苦情対応体制や「苦情・相談対応マニュアル」の整備・運用状況について報告するとともに、令和7年度に各事業所に対応した苦情等の事例について報告しました。事例ごとに対応の経過や再発防止に向けた取り組みを共有し、職員一人ひとりが利用者・ご家族の思いを真摯に受け止める姿勢の重要性をあらためて確認する機会となりました。

第三者委員からは、苦情はサービスの質を向上させる貴重な機会であるという基本姿勢やマニュアル作成がゴールではなく、職員への周知や改善を重ねていく運用の大切さなどについて貴重なご助言をいただきました。

法人といたしましては、いただいたご意見を今後の事業運営に活かし、利用者・ご家族の皆様が安心してサービスをご利用いただけるよう、苦情対応体制の充実とサービスの質の向上に引き続き取り組んでまいります。

令和7年度決算報告のご案内

6月4日に理事会、6月23日に評議員会を開催し、承認を得ました令和7年度決算につきまして、以下のとおり報告いたします。

・サービス活動増減差額	-38,678,622 円
・サービス活動外増減差額	272,008 円
・特別増減差額	-25 円
・当期活動増減差額	-38,406,639 円

当期活動増減差額は令和7年度も引き続き赤字となりましたが、前年度と比較すると、約3000万円改善し、収益性は着実に向上しました。

今後も、地域に根ざした福祉活動を継続してまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくはホームページをご覧ください。

■ QRコードからホームページへ



採用情報

- 保育士・児童指導員（放課後等デイサービス「きゃんばす」）
 - ・ブランクを経て復職を考えている方、子どもの手が離れてきた方
- 看護師（放課後等デイサービス「きゃんばす」）
 - ・正職員・パート募集中（勤務日数や時間はご相談ください）
- 相談支援専門員
 - ・障害をお持ちの方のサービス計画の作成・相談、サービス事業所手配・手続き等

見学随時受付中
お気軽にお問合せください。

- ・0465-24-6561
- ・mail@kazamatsurinomori.or.jp



「私の楽しい時間」

〈辻 愛咲さんのご家族に聞きました〉
ヘアアレンジだけでなく、メイクやネイルもやってくださっています。皆に「可愛い！」と褒められると愛咲もニコニコして喜んでいます。いつもありがとうございます。

〈担当職員に聞きました〉
オシャレが好きな愛咲さん。カタログから選んだヘアアレンジを行ったり、毛穴ケアやフェイスパックなどのスキンケアでオシャレを楽しんでいます！

「太陽の門
デイサービスセンター」



「辻 愛咲さん」



スキンケア中



菅原里沙さん



「わたしの楽しいこと」

〈菅原里沙さんに聞きました〉

私はここで出てくるご飯とコインで遊ぶ時間が楽しいんだ！
これからも身体を動かすことに挑戦したいなあって思ってるんだ。

〈担当職員に聞きました〉

車椅子に乗って、コインを 1 つ 1 つ器用に摘み、貯金箱へ入れるコイン遊びが大好きな理沙さん。毎日、真剣な表情で遊んでいます。職員とは、リラックマのカバンに入れたおもちゃのドーナツを「どうぞ」と配って、もらってもらふ事や、じゃんけんをして楽しみながら遊んでいます。じゃんけんでは、必ず里沙さんが勝ちます。その理由は…是非、里沙さんとじゃんけんしてみてください。

「太陽の門
重症心身障害児者施設」



神羽春香さん



中村 亘さん

いろんな遊びを
たくさんしたい！

色々な
ことに
挑戦！

利用者の方々、ご家族、職員に
楽しみにしている事などを
聞いてみました！

「きゃんばすで夢を描く私」

〈香川柚芽さんのお母様に聞きました〉

きゃんばすの事を「す！」と言って、荷物を玄関まで持って行くなど、通所を楽しみにしているようです。始めの頃は 1 人で楽しんでいる印象でしたが、最近は友達を意識するようになって、一緒に遊ぶのが楽しくなってきたのかと、娘の成長を感じています。

〈担当職員に聞きました〉

柚芽さんは小学校 1 年生の時から通っています。通い始めの頃はとても人見知りで、苦手なことも多かったことを覚えています。今では職員や友だちとの関わりも増え、活動進行の手伝いも率先して担当してくれるなど、頼もしい姿が見られています。これからの柚芽さんの成長が楽しみです♪

放課後等デイサービス「きゃんばす」

〈松尾美季さんのお母様に聞きました〉

最初は冷たい水・普段と違うプールに少し緊張しながらも、足を動かしたり、手で水面をぱちゃぱちゃさせたり、いつもとは違う新鮮な表情を見られて嬉しかったです。

〈担当職員に聞きました〉

リハビリセンターでは未就学児を対象に毎年夏にプール活動(水治療法)を行っています。水治療法の目的は①浮力で身体の重さを取り除き、運動発達を促通②水中での心身リラクゼーションによる緊張緩和③水遊びを通して、ご家族と楽しい時間をすごすことです。安全第一に、スタッフも全力で楽しんでいます。

リハビリセンター

「神羽春香さんに聞きました☆」

1. 楽しみにしていることはなんですか？
仕事の前後、休みの日にひまわりに行く事。
2. 頑張っていることはありますか？
半年間調子が悪かった為、上司や昔の職員の言葉をヒントにしながら調子を維持して仕事に臨む事。
3. 今後、挑戦したいことはありますか？
自分のペースで実現可能な範囲で色々な事に挑戦したい。
4. 嬉しかったことはありますか？
様々な方々とひまわりで会えること。ひまわりの活動の中で挑戦すること。みんなでひまわりを作っていくこと。みんなの笑顔を見ると嬉しくなります。
5. 神羽さんにとってひまわりは？
家とは違う、友人とは違う、職場とも違う、第三の居場所。自分にとって居心地のいい場所。色々な人と交流できる小さな社会勉強の場。

地域活動支援センター「ひまわり」

「中村 亘さんに聞きました☆」

〈楽しみにしている事・頑張っている事を聞きました〉

仲良しのお友達とブロックで遊ぶのが大好き！製作や水遊び、泡遊びももっともっとやりたいな。みんなの前で話すのが少し苦手だけど、覚えた歌を大きな声で歌えるようになったよ。

〈ご家族に聞きました〉

最初は不安やドキドキで参加出来なかった活動が、先生方の見守り、声掛けのお陰で本人の自信になり、今では笑顔で参加しています。

〈担当職員に聞きました〉

通い始めた頃は自分の気持ちをうまく伝えられず困っている事もありましたが、今では先生やお友達に沢山お話をしたり、自信がついてきた活動では小さい子のお手本にもなったりしてくれます。小学校に向けて色々な事を一緒に経験していこうね！

くまさん教室

令和7年度事業報告

・地域支援センター

ヘルパーステーション

令和7年度は30名にサービス提供しました。個別支援計画に基づき、障害特性に応じた個別支援を基本とし、利用者それぞれについて、コミュニケーション方法、介助量、環境調整などを行いました。

相談室

障害児者の心身の状況、その置かれている環境、障害福祉サービスの利用に関する意向等を勘案し、利用する障害福祉サービス及び内容を定めた計画を作成しました。

地域活動支援センター「ひまわり」

令和8年3月31日現在の登録者数は105名となっています。安心できる居場所、余暇の充実、対人技能や生活リズムの回復などのプログラムを設定・実施しました。

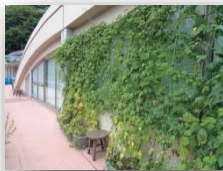
南足柄市障害児通園施設「くまさん教室」

令和7年3月31日現在の登録者数は41名となっています。発達段階や支援ニーズを踏まえた上で、楽しみながら集団活動や個別活動に取り組み、本人の意欲につながるプログラムを検討し提供しました。

【初めての試み！

夏の節電対策として】

4階事務所の窓に「ゴーヤのグリーンカーテン」を作っています。4月の終わりに苗を植え、つるもぐんぐん伸びて葉っぱも生い茂り、7月初めにはグリーンカーテンらしくなってきました。ゴーヤの収穫も楽しみながら酷暑を乗り切りたいです。



5月 順調に成長中



6月 初収穫

編集後記

熊本地震に遭われた方へ、お見舞い申し上げます。
気象庁が酷暑日を制定した今年。早くも5日連続で観測されたそうです。まだまだ夏はこれから。皆さまどうぞ
ご自愛ください。

・重症心身障害児(者)施設

生活支援課

令和8年3月31日現在では47名の方がご利用中。医師・生活支援員・看護師による日々の申し送りや連絡、必要時にはリハビリスタッフや栄養士なども交えた検討を行い、福祉と医療が連携した総合的な支援を行いました。

看護課

バイタルサイン測定、体重測定、血液、尿、脳波、レントゲン検査、日々の摂食状況、排泄状況などの情報、表情や活動状況など細かな全身の観察から異常の早期発見、早期対応に努めました。

診療課／リハビリ

入所者の要望や特性を尊重しながら、生活に寄り添った目標や内容の設定を行いました。目標に対しては、個別リハビリや生活評価の介入、相談対応の必要頻度・割合を見極めて対応しました。

・風祭事業部

デイサービスセンター

令和8年3月31日現在の登録者数は、重症心身障害者28名、身体障害者11名、知的障害者1名の計40名となっています。

利用者の意思や主体性を尊重する為、活動内容の選択やイベント企画において、事前に希望を聞き取る機会を設けました。

放課後等デイサービス「きやんぱす」

令和7年3月31日現在の登録者数は、小田原市14名、南足柄市1名、箱根町1名の計16名となっています。

児童発達支援における5領域を踏まえ、各領域をバランスよく取り入れた遊びの内容について検討を行い活動予定表に明文化することで、支援の目的を意識した活動の提供につなげました。

「秋まつり」開催のお知らせ

まだまだ、暑い日が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか。
今年も恒例の「秋まつり」を開催いたします。

駐車場もご用意しておりますので、ご家族・ご友人をお誘い
あわせのうえ、ぜひお越しください。

日時：令和8年10月31日(土)

10時00分～15時00分

場所：太陽の門福祉医療センター 小田原市風祭 563

